

内モンゴル農耕地域における「伝統文化」の形成と 変容：通遼市における婚姻習俗を事例として

著者	韓 艶麗
ファイル(説明)	博士論文全文 博士論文要旨 最終試験結果の要旨 論文審査の要旨
学位授与番号	17701甲人社研第33号
URL	http://hdl.handle.net/10232/00029565

平成29年2月3日

鹿児島大学大学院人文社会科学研究科長 殿

最終試験の概要及び結果報告書

地域政策科学専攻 韓 艶麗

学位論文題目

内モンゴル農耕地域における「伝統文化」の形成と変容

—通遼市における婚姻習俗を事例として

(Formation and transformation of a "traditional culture" in Inner
Mongolian agricultural region: a case study of marriage customs
最終試験の概要 in Tongliao)

学位(博士)論文に関する最終試験を平成29年1月28日に行い、提出者による20分の論文概要説明ののち、1時間40分の質疑応答がなされた。質疑応答では提出論文に関しE. ホブズボウムの伝統論、東部内モンゴル人のエスニック・マーカー、内モンゴルにおける都市化を構成する階層的特性、歴史叙述で取り上げられている事例の一般性などに関する質問がなされ、いずれに対しても博士の水準を満たす十分な回答がなされた。

以上により、学位を与えるに十分な学力と見識を有するものと認定した。

授与する博士学位 学術

最終試験結果 合 否

試験委員

主査 尾崎 孝亮

副査 桑原 季雄

副査 大田 由紀夫

副査 ミン シェルト